

# 2020 年度下境保育園における保育事業の自己点検・自己評価

\*本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせることを目的として記入する。

## 【記入方法】

- ・ A, B, C, D の 4 段階評価

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

項目

## ◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度は新型コロナウイルス感染拡大の為、感染防止に力を入れた一年であり、各行事の中止や縮小をして行ったが、その中でいかに保育を進めていくか、職員会議・リーダー会議等で共通理解を図るようにしていった。</li> </ul>
	(2) 目標は各施設や地域の特色を生かしているか		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は全職員で検討し、且つ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍でも毎月の職員会議にて、各クラス評価し、課題についても全職員で共有している。</li> <li>・ 評価結果を基に、職員で検討し、その改善に努めている。</li> <li>・ 毎月クラス会議において保育の評価を行い保育の改善に努めている。</li> </ul>
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				各年齢に合わせたデイリープログラムになっている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か			○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍の中で感染防止を第一に考え、園行事については中止や縮小しての取り組みとなったが、「何が出来るのか」「どうしたら出来るのか」を職員と論議しながら、行ってきた。</li> </ul>
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制を取っているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		

項目	内 容	評 価				意見・改善後	
		A	B	C	D		
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか		○			・分掌については毎年見直しをして、必要な分掌を設定し、職員の任務分担も複数で配置し相談しながら遂行できるようにしている。
		(2)業務内容が明確で、協働できる内容になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材適所か。		○			
		(4)係りや仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運 営	(1)各種会議を適切且つ効果的に進めているか		○			・運営委員会は職員会議前に設定できていて、グループ会議は担当者を配置して、会議の進め方に沿って行っているが、十分な論議が出来ない時もある。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営にかかわっているか。		○			
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。			○		
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				・毎月職員会議前に、クラス会議を行い前月保育の総括を行い、次の月への課題を明らかにし、クラス保育の共有を図っている。コロナ禍の中で「何が出来るのか」「どうしたら出来るのか」を職員と論議しながら、行ってきた。 ・コロナ禍の中で、縦割り活動や他園との交流がほとんど出来なかった。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 揮	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			・避難訓練は、計画に基づいて、職員・園児の火災や災害に対する意識を高め、全体総括もしっかり行っている。 ・保健便りを発行して、流行している病気や、予防について等の啓発を行っている。
		(2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4)乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
	研 究 ・ 研 修	所 内 研 究 ・ 研 修	(1)研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。		○		
(2)所内研修の計画・運営は適切か。			○				
(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○				
(4)研究の実践による乳幼児理解が深まっているか。			○				
所 外 研 究 ・		(1)各種研究会・研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・研修会等に参加した内容は職員会議にて報告伝えるようにしている。
		(2)各種研究会・研修会、講習会での内容を所内	○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>公文書については、園長が必ず目を通し、押印し必要な処理を行っている。</li> <li>児童表や検診表など表簿については、それぞれにファイルに綴じ、事務室の決まった場所に保管している。(外部への持ち出し禁止)</li> </ul>
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○			
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内外・施設の安全点検を計画に沿って行い、改善の必要があればすぐに対処している。</li> <li>不審者対応についても、年2回の訓練を行っており、職員・保護者への注意喚起をする。</li> </ul>
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者に対する周到な配慮を行っているか		○			
	(4)掲示板・掲示場所などを適切かつ効果的に処理されているか。		○			
出納経理	(1)各種会計を適切かつ適切に処理しているか	○				毎月の月次報告書に基づいて執行状況を見て、必要に応じて予算の見直しをしてきた。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設などとの年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものとなっているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の中で、他施設との交流がほとんど出来ていない。コロナの状況もあるが、こういった形で出来るか、今後考えていきたい。</li> <li>法人の施設長会議や市内の園長会等で他施設との情報交換は積極的に行っている。</li> </ul>
		(2)他施設等の幼児・児童生徒と触れ合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○		
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○		
	家庭・地域社会との連携	(1)保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の中で地域の方を招待するような行事等が全く出来なかった。コロナの状況を見て、再開していきたい。</li> </ul>
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○		
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室などを開放しているか。			○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ数年、保護者の要望などを聞いて子育て講演会を実施していたが、コロナ禍の中で開催を自粛している。</li> <li>・職員による「子育て相談」は、個人懇談会などを設けて、保護者の子育ての悩みにこたえてきている。</li> <li>・支援が必要な子に対して、関係機関とも連携しアドバイスや、情報を共有し保護者・園児への支援を行っている。</li> </ul>
	(2)地域に住む子供同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
	(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
	(4)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(5)医療機関、児童相談所などの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情報の発信	(1)保育所便り・クラス便り、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月園便り、クラス便りを発行し、ホームページも毎月更新して、情報を提供している。</li> </ul>
	(2)行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか			○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染防止の為、</li> </ul>